

鹿大「進取の精神」支援基金 平成 30 年度留学生受入推進事業
協定校学部留学生地域交流推進プロジェクト 参加者報告書

2019 年 5 月 23 日

学生 情報	氏名 name	Shawn Lee (ショーン リー)
	出身国 country	アメリカ
	出身大学 university	ジョージア大学

かごしまだいがく かつどう こんご てんぽう
鹿児島大学での活動と今後の展望

ジョージア大学での私の専攻は地理学と日本語です。日本語が上手になるように、日本語を使う機会が欲しくて日本に来ることにしました。鹿児島に着いた後は、まず、日本語と日本文化の勉強を頑張りました。日本語を上達させるために多くの活動にも参加することにしました。今私は日本語読解クラスや文化研究のようなクラスをうけています。さらに日本語で行われる地理学のクラスにも参加しています。これらのクラスは大変ですが、面白いと思います。さらに、法文学部のスティーブ先生のクラスで **Explore Kagoshima** プロジェクトに参加しています。このプロジェクトでは日本人の学生と一緒に鹿児島のみのりよくを集めて英語で web サイトを作ります。そのサイトの目的は鹿児島を知らない外国人に鹿児島の情報を発信することです。ぜひ見てください。クラスがない時は、色々なところを旅行します。私は田舎を旅しながら、観光をしたり、新しい食べ物を食べてみたり、そして、写真をとったりして、たのしんでいます。また鹿児島で働いている ALT などの外国人と会って、経験を共有しています。

私が鹿児島に来たとき、「鹿児島はとても暑い」と思いましたが、これまでのところ、私は日本での生活が大好きです。しかし、良いことと悪いことがあります。まず、私は鹿児島のマナーや考え方など文化に興味を持ちました。いっぽう、私は人々が私に与える固定観念が好きではありません。日本人学生はいつも僕に「バスケットボールが上手でしょう」と言います。でも、あまり上手じゃありません。

実は、私はまだ将来の計画が決まっていません。私はアメリカで地理に関係する仕事をしたいのですが、その前に鹿児島で英語の先生を試してみたいです。

最後に、私はアメリカのシカゴ出身です。シカゴは東京都と同じぐらい大きい町で湖のとなりにあります。色々な外国人がいます。東京に行った時は、シカゴとかわらなくて少しがっかりしました。日本では、東京より鹿児島の生活がきになっています。例えば、鹿児島人のほうが東京人よりやさしいです。アメリカに帰るまで、鹿児島を通してたくさん日本の経験をしたいです。

